

親子でえほんをよむ会

3歳～6歳

テーマ：友情っていいな



「○○ちゃん、仲のいい友だちいる？」



①『ともだちや』

内田 鱒太郎/作 降矢 なな/訳
偕成社

「ともだちや」を始めたキツネ。すると「おい、キツネ」とオオカミが呼び止めました。キツネはオオカミとトラップをしますが…。

「新しい友だちを作るのは勇気がいるよね。」



②『とん ことり』

林 明子/絵 筒井 頼子/作
福音館書店

引っ越しをしてきたかなえは、友だちがいないので毎日退屈です。そんなある日、郵便受けから「とん ことり」と音がしました。

「友だちとけんかをしたことある？」



③『きみなんかだいきらいさ』

ジャニス・メイ・ユードリー/作
モーリス・センダック/絵 こだま ともこ/訳
富山房

幼馴染でいつも一緒だったジェームズとぼく。次第にぼくの感情に変化が現れ、本当はジェームズのことが好きなのに、嫌いと思ってしまいます。

たとえばこんなとき・・・
ちょこっとアドバイス

**けんかは子どもの
成長のチャンス！**

子どもが「友だち」と上手に遊べるようになるのは、4歳前後と言われています。読み聞かせを通して友だちとの関わり方をたくさん疑似体験することで、自分の意見を伝えたり、相手の気持ちを汲み取ったりすることができるようになります。もし友だちとけんかをして、仲直りができる力があると信じて見守ってあげて下さい。

